



2. 主審の「プレーボール」により試合開始。
3. サーバー（サービスをする人）は、1回バウンドしたボールをラケットでネットに向かって右側から対角線上の相手サービスボックスの内に入れる。
4. そのサービスボールを受けることをレシーブといい、1回バウンドしたボールを打ち返す。  
※ サービス、レシーブは1ゲームの終わりまで、きまった1人が行う。
5. サーブやレシーブをする位置、コートチェンジなどはテニスのルールに準じる。
6. 交互にボールを打ち返していくが、ボールインプレーにおいて次の場合はその点を失う。

### 【インプレー時の失点】

- ① そのボールがネットを越さなかった場合。ただし、ボールがネットポストの外側を迂回したり、ネットに触れてもそれがインサイドボールになった場合はセーフとする。
- ② ボールが相手方のコートの外に落下した場合。ただし、ラインに少しでもかかっていたらセーフ。
- ③ コートの上に2度またはそれ以上バウンドしたボールを打った場合。
- ④ いまだ地上に落ちないボールが直接プレーヤーの用具や体など衣服に触れたとき。ただし、ラケットで正当に受けた場合はセーフとする。
- ⑤ ラケットもしくは、体、衣服などがネット、またはネットポストに触れ、あるいはこれを越した場合。
- ⑥ 打球の時、そのボールが2度以上同一のラケットに触れた場合。

### 【ボレーとスマッシングの回数】

ボレーもスマッシングもできるが、ボレーやスマッシングをした次に打つ球は、バウンドさせて打たなければならない。しかし、その次の打球はまたボレーやスマッシングをしてもかまわない。

### 【得点の数え方】

- 1-0 「ワン・ゼロ または ゼロ・ワン」
- 3-0 「スリー・ゼロ または ゼロ・スリー」
- 1-2 「ワン・ツー」
- 2-2 「ツーオール」
- 3-3 「デュース」

デュースの後、一方が1点を得た。

「アドバンテージ・サーバー」または「アドバンテージ・レシーバー」

デュースの後、双方が1点を得た。

再び「デュース」または「アゲインデュース」

### 【勝敗の決め方】

1ゲームの勝敗は4点の先取で決まる。ただし、双方3点ずつになった場合は、あと2点を連続先取したほうが、そのセットの勝ちとなる。試合回数は、5回ゲームを標準とし、勝敗は3勝先取で勝ち。3回ゲーム、7回ゲームもある。